

# アプリで介護タクシー配車

介護施設の運営などを手掛ける航和（岩手県平石町）は高齢者と介護タクシー事業者をマッチングする配車サービス「Keeper Drive」を開発している。他業種との連携を視野に入れながら、全国展開することを目指すという。



航和 社長 佐々木航

Keeper Driveは、介護タクシー事業者とマッチング。スマホが利用できない人向けにコールセンター

現在、岩手県で実証実験を行っており、介護タクシー事業者から

## ドライバーの評価掲載

でも対応する。ドライバーが移動先で介護もしてくれるので、家族の付き添いが不要になる。ドライバーの顔写真、保有資格、レビュー評価が掲載されるので、利用者は安心・安全に利用できる。



料金は月額まとめてアプリ決済できるため、利用者が現地での料金を支払う必要がない。タクシー利用料の約2割が手数料となる。2020年4月にサービス開始予定。

## 給付前払 リスク回避

介護・障害・療養一元管理へ



豊通オールライフ 岡副宏泰 取締役

総合商社の豊田通商グループの豊通オールライフ（東京都品川区）は7月から、障害福祉サービスの費のファクタリングの取り扱いを開始した。同社は2001年より介護報酬のファクタリングを約300事業者者に展開。介護事業者が障害者施設を運営するケースが増え、ニーズが高いため障害福祉サービスにも展開したという。ファクタリングとは、事業者が国民健康保険団体連合会に対して請求する介護報酬債権を譲渡して、早期資金化するもの。前払いは請求額の約80%、後払いの約20%は国保連からの入金後支払いとなる。このサービスにより給付金の受け取りが40〜45日程度早くなる。金融機関からの融資の場合、返済元金と借入利息だがファクタリングは買取手数料」と語る。

4月	5月	6月
請求提供	請求から入金まで遅い	6月30日国保連から入金
請求提供	5月15日入金が早い	6月30日残金20%が豊通オールライフから入金

## 第20回 面接前の手順

前回は介護職種の入国要件を述べたが、技能実習生を受け入れるには、当然手順がある。例えば、監理団体に「手順はともかく、まず面接しに現地へ」と言われるまま、手順を踏まないでいると、しばしばトラブルの原因となる。この手順はすべての職種に共通するものであり、知っておいてほしい。ここでは、面接の前までを解説する。



## 確な理解、トラブル防ぐ

費用内訳の確認をこの重要事項で必ず確認すべきは、監理費の内訳だ。監理団体の、どのような費用が監理費として発生するのかを事前に明示しなければならない

し、双方の合意が必要となる。よく言われる「見聞」の中には「重要事項など見たことのない」という法人の方の声を聞くことがあり、リスクを正確に理解し、この段階で対処方針を押し返してほしい。加盟の次は実習受入基本契約の締結だ。これは面接前に終わっておくべきものである。内容は主に実習生の保護などが記載されているが、重要なのは違約事項だ。受入法人は入国までに多額の費用が発生するし、入国後も

おかゆ調整食発売 キッセイ薬品工業（長野県松本市）は10